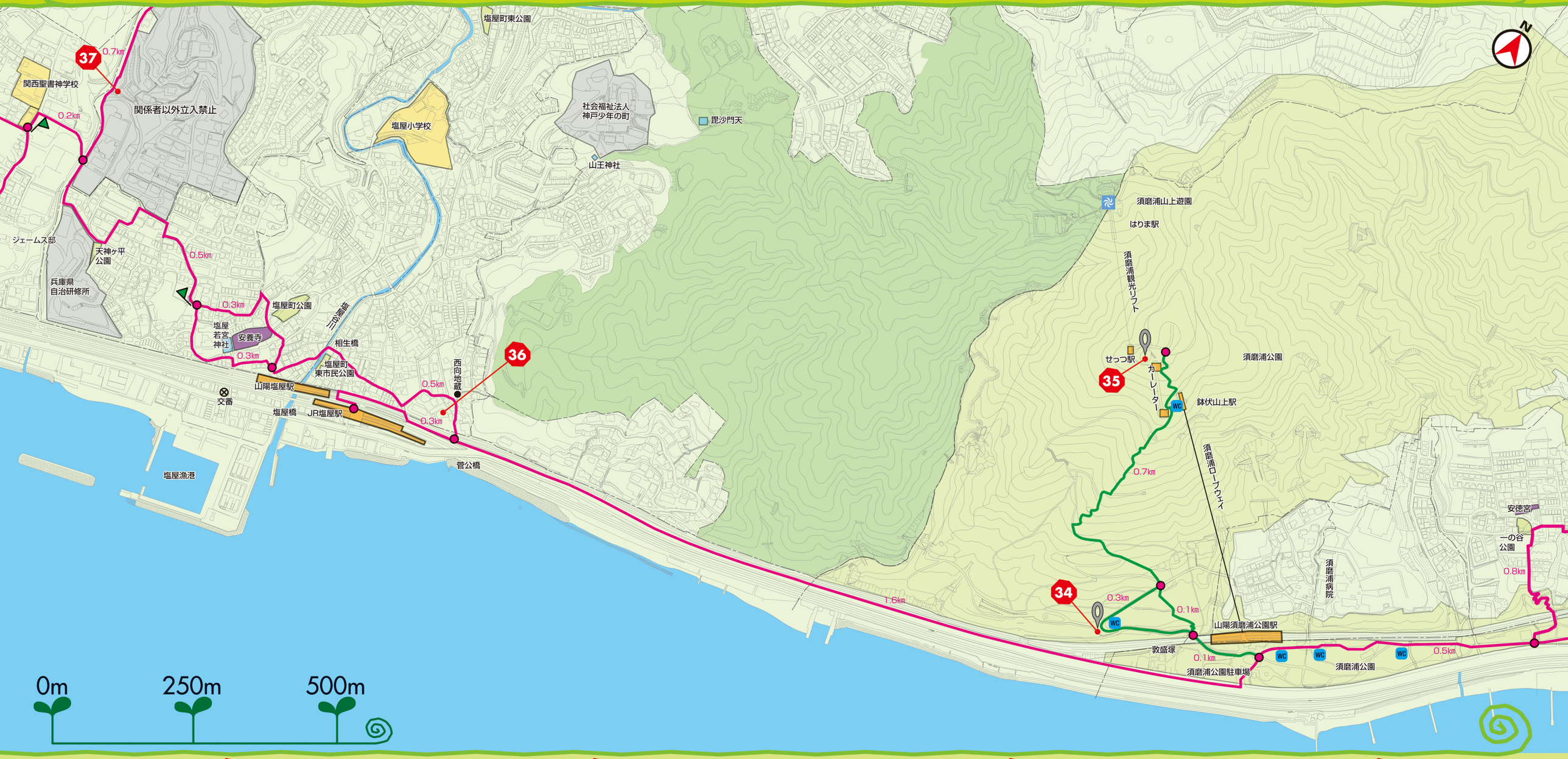

37 ジェームス山

英国人ジェームス氏が1930（昭和5年）年から塩屋・東垂水の台地を造成して、外国人用の貸家を建設したのが、山の名前の由来になっています。家が樹木に囲まれるように山の自然を残した住宅地として計画されました。（外国人住宅敷地内は関係者以外立入禁止です）

36 旧グッゲンハイム邸

塩屋の海を見下ろす高台に建つ旧グッゲンハイム邸は1909（明治42年）年に建てられたと伝えられています。斜面地に建つコロニアルスタイルの建物は5連アーチのベランダが特徴で、軽快なリズム感と開放感が同居しています。グッゲンハイム家はここで6年余り過ごされたそうです。

35 鉢伏山からの風景

須磨浦公園内、鉢伏山上にある須磨浦山上遊園回転展望閣（屋上展望台）は、「神戸らしい眺望景観50選.10選」、「ひょうごの景観ビューポイント150選」に選ばれており、東は須磨海浜公園から大阪方面、西は塩屋、垂水から明石海峡、淡路島まで広く見渡せます。

34 須磨浦公園

もとの「御料林」で、当時の天皇陛下ご成婚記念として鉄拐山（てっかいさん）、鉢伏山（はちぶせやま）を含む山林公園が完成した後、山麓の海浜松原の払い下げを受け、1935（昭和10年）年開園しました。須磨浦公園駅からは鉢伏山へのロープウエイ、さらに旗振山へカーレーター、リフトがあります。